

「超巨大ブラックホール研究推進連絡会」第6回ワークショップ プログラム

(I)招待講演(20+5分), 一般講演(12+3分)

5月29日(水)				
座長: 秋山正幸	10:00-10:25	市川幸平	東北大学	(I) SMBH観測
	10:25-10:50	川島朋尚	国立天文台	(I) 一般相対論的輻射輸送コード"来光(RAIKOU)"で探るブラックホール
	break 10:50-11:00			
大向一行	11:00-11:25	鄭昇明	東北大学	(I) 超巨大ブラックホールの形成と進化
	11:25-11:40	長峯健太郎	大阪大学	Direct Collapse simulations with Enzo AMR radiation transfer
	11:40-11:55	嶋作一大	東京大学	Rapid growth of SMBHs in dark matter halos at $z \sim 6$
	昼食 11:55-13:00			
上田佳宏	13:00-13:25	松岡良樹	愛媛大学	(I) 遠方クエーサー探査の最前線
	13:25-13:40	藤本征史	東京大学	Most Massive Black Hole at $z > 6$ Mimicked by Strong Lensing ?
	13:40-13:55	加藤奈々子	愛媛大学	すばるHSCによって発見された最遠赤色クエーサー候補の分析
	13:55-14:10	山下拓時	国立天文台	すばるHSCによる遠方電波銀河探査
	14:10-14:25	林田 清	大阪大学	超巨大BHをX線空間分解する ChandraでできることとMIXIMが目指すこと
	break 14:25-14:35			
Alex Wagner	14:35-15:00	野田博文	大阪大学	(I) 活動銀河核のX線観測による巨大ブラックホール近傍の研究
	15:00-15:25	和田桂一	鹿児島大学	(I) 活動銀河核の動的描像
	15:25-15:40	川室太希	国立天文台	A Chandra and ALMA Study of X-ray-irradiated Gas in the Central ~ 100 pc of the Circinus Galaxy
	15:40-15:55	谷本 敦	京都大学	X-ray Spectral Model from Clumpy Torus and Its Application to Obscured AGNs
	15:55-16:10	山田智史	京都大学	中間赤外線とX線観測による合体銀河中のAGNトーラス構造の解明
	break 16:10-16:20			
大須賀 健	16:20-16:35	海老沢 研	JAXA宇宙科学研究所	セイファート1型銀河のX線スペクトル変化の起源
	16:35-16:50	朝比奈雄太	筑波大学	ポルツマン方程式を解くGRRMHDコードの開発と降着円盤への適用
	16:50-17:05	小川拓未	東北大学	コンプトン散乱を考慮した6次元光子ポルツマン法によるスペクトル計算法
	17:05-17:20	西山正吾	宮城教育大学	巨大ブラックホールを周回する星を用いた、ブラックホール重力場における相対論効果の検出
	17:20-17:35	斉田浩見	大同大学	銀河系中心巨大BHを巡る星の観測による一般相対論の検証
	17:35-17:50	鶴 剛	京都大学	FORCEの現状
	17:50-18:05	深沢泰司	広島大学	ブレーザーのX線光度関数とMeVガンマ線背景バックグラウンドへの寄与
5月30日(木)				
座長: 細川隆史	10:00-10:25	井岡邦仁	京都大学	(I) 重力波とSMBH
	10:25-10:40	竹尾英俊	京都大学	超臨界降着と降着円盤からのフィードバックの効果
	10:40-10:55	豊内大輔	京都大学	星間ガス中を移動する巨大ブラックホールが経験する質量成長及び力学摩擦
	break 10:55-11:05			
矢島秀伸	11:05-11:30	河野孝太郎	東京大学	(I) Growing SMBHs in heavily obscured galaxies
	11:30-11:55	泉 拓磨	国立天文台	(I) 初期宇宙における超巨大ブラックホールと銀河の共進化関係
	昼食 11:55-13:00			
長尾 透	13:00-13:25	秋山正幸	東北大学	(I) クエーサー周囲の銀河環境の探査
	13:25-13:50	松田有一	国立天文台	(I) 多重AGN探査
	13:50-14:05	大木 平	カブリIPMU	AGNクラスタリングで探る超巨大ブラックホールの成長過程
	14:05-14:20	Alex Wagner	筑波大学	Simulations of AGN feedback by relativistic jets in disc galaxies
	break 14:20-14:30			
河野孝太郎	14:30-14:45	登口 暁	愛媛大学	可視光広域サーベイと WISE で発見された Blue-excess dust-obscured galaxies (BluDOGs)
	14:45-15:00	石野 亨	愛媛大学	すばる望遠鏡 HSC データで探る $z < 1$ クエーサー母銀河の性質
	15:00-15:15	中野すずか	総合研究大学院大学	HSC 撮像・SDSS 分光データで探る、銀河の衝突・合体によるクエーサー活動への影響
	15:15-15:30	佐衛田祐弥	愛媛大学	すばる望遠鏡 HSC を用いた $z > 1$ のクエーサー母銀河のスタッキング解析
	15:30-15:45	Summary		

ポスター

ボードサイズ: 縦(高さ)180cm × 横(幅)90cm

Poster No	氏名	所属	タイトル
1	五十嵐太一	千葉大学	セイファート銀河におけるX線放射領域形成の輻射磁気流体シミュレーション
2	岩下昂平	愛媛大学	Subaru / Hyper Suprime-Cam狭帯域フィルターを用いたAGN探査
3	小川翔司	京都大学	クランピートラスからのX線スペクトルモデルのセイファート1型銀河への適用
4	下館果林	東京大学	HSC-SSPで探る $z\sim 4-5$ の星形成銀河・AGN光度関数
5	城 知磨	愛媛大学	AGNの活動性が狭輝線領域の電離ガスに与える影響
6	玉田 望	愛媛大学	HSC-SSPを用いた高赤方偏移DLAの可視光対応天体の探索
7	福田晋久	首都大学東京	AGNの活動時間とM- σ relation
8	堀内貴史	国立天文台	Correlation between quasar luminosity and short-time scale BAL variability
9	Abednego Wiliardy	Osaka University	SMBH formation in isolated galaxy simulation
10	小林宇海	総合研究大学院大学	Influence of galaxy mergers on AGN activities and the environment of merging galaxies